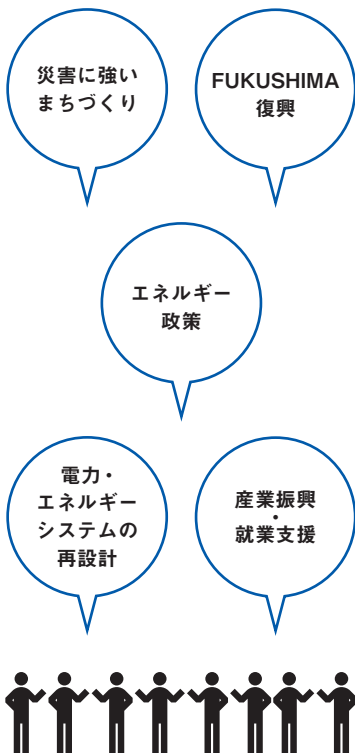


東日本大震災復興の道筋と 今後の日本社会

日本学術会議*では、東日本大震災発生後、東日本大震災復興支援委員会・東日本大震災に係る学術調査検討委員会を設置し、審議、検討を行い、提言を公表しています。この度、これらの提言とそれをふまえた日本学術会議の活動内容を社会に問いかけ、市民のみならずご意見をいただきつつ今後の復興支援に対する方向性の再検討を行う場として、公開シンポジウムを開催します。

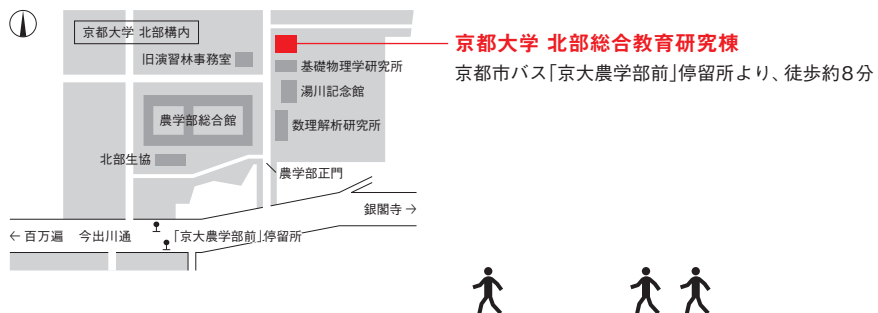
本シンポジウムでは、「産業振興・就業支援分科会提言」ならびに「災害に強いまちづくり分科会提言」の趣意を、その後の活動にも言及しつつ報告するほか、将来の日本のエネルギー問題を中心に今後の日本社会のありかたを考えていきます。総合討論では、登壇者相互の討議に加えて、フロアからの質問への回答を積極的に行う予定です。多くのみなさまのご参加をお待ちしています。

*日本学術会議とは・・・我が国の人文・社会科学(第一部)、生命科学(第二部)、理学・工学全分野(第三部)の約84万人の科学者の意見をまとめ、国内外に対して発信する内閣府の特別機関です。210人の会員と約2000人の連携会員によって「科学に関する重要事項を審議し、その実現を図ること」「科学に関する研究の連絡を図り、その能率を向上させること」という職務が担われています。本会議は、主に1.政府に対する政策提言、2.国際的な活動、3.科学者間ネットワークの構築、4.科学の役割についての世論啓発 という役割を持っています。



2012年7月29日(日) 13:30～17:30 **申込不要・入場無料**
京都大学 北部総合教育研究棟 益川ホール

お問い合わせ：日本学術会議近畿地区会議事務局(京都大学研究国際部 内) ※事前登録は必要ありません
TEL：075-753-2041 / FAX：075-753-2042 / E-mail：kensui.soumu@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp



プログラム 司会：丸井浩(日本学術会議第一部幹事、東京大学大学院人文社会系研究科教授)

13:30 挨拶と趣旨説明

松本紘(京都大学 総長)
大西隆(日本学術会議会長、東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻教授)
佐藤学(日本学術会議第一部長、学習院大学文学部教授)

13:45 第1部「日本学術会議東日本大震災復興支援委員会提言から」

「産業振興・就業支援分科会提言を踏まえて」小林良彰(日本学術会議副会長、慶應義塾大学法学部客員教授)
「災害に強いまちづくり分科会提言を踏まえて」石川幹子(第三部会員、東京大学大学院工学系研究科教授)

休憩

15:05 第2部「東日本大震災の復興と今後のエネルギー問題」

「原子力災害とFUKUSHIMA復興の苦悩」山川充夫(第一部会員、福島大学学長特別補佐)
「電力・エネルギーシステムの再設計とエネルギー政策」植田和弘(京都大学大学院経済学研究科教授)

休憩(フロアより質問用紙回収)

16:25 総合討論(フロアからの質問への回答も行います)

司会：大沢真理(日本学術会議第一部副部長、東京大学社会科学研究所教授)
討議者：大西隆、小林良彰、山川充夫、石川幹子、植田和弘

17:25 閉会

「思い出サルベージ」プロジェクト紹介展示 被災した「思い出」を救う

2012年7月29日(日) 13:00～17:30
京都大学 北部総合教育研究棟 1階ロビー

宮城県山元町にて津波にのまれ持ち主不明となった写真約70万枚を救うプロジェクト「思い出サルベージ」を紹介します。被災した写真を洗浄・デジタル化・データベース化し、持ち主へとお返しする、その各工程を記録した画像と映像の展示を行います。

思い出サルベージURL
<http://jjsis-bjk.cocolog-nifty.com/>

